

□ 要請番号 (JL00921A20)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
マレーシア	G114 新体操	20～45 歳のみ	個別	交替 2代目	2年	・ 2022/1 ・ 2022/2 ・ 2022/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

首相府経済企画院国際協力担当総局

2) 配属機関名 (日本語)

サバ体操協会
NGO

3) 任地 (サバ州コタキナバル) JICA事務所の所在地 (クアラルンプール)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+車で 約 4.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先はサバ州青年スポーツ省に登録されているNGOで、子供たちに器械体操、新体操、集団演技を指導している。新体操は、女子選手(5歳から18歳)が平日の放課後と週末の日中の時間を使い練習している。体操協会は父兄によって運営され、予算の多くは選手の月謝で賄われているが、サバ州スポーツカウンシルからの補助金もある。マレー半島の都市部に比べると競技レベルはまだ高くなく、競技人口が少ないため実践の場が限られ、選手のレベルアップが課題である。2019年7月まで青年海外協力隊が活動し、2019年2月より1名の選手がナショナルチームの強化選手として選抜された。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

現在、就学前からシニアまでが選手登録しており、コーチ1名とアシスタントコーチ(兼選手)が指導をしている。練習施設は、州立体操場の競技用マット1面のみのため、前任が練習内容やクラス分け、練習時間などを見直し、就学前クラス以外は1回3時間の練習を週3回確保できるよう工夫した。マレーシアには、国際ルール以外に独自のルールや技術レベル承認審査があり、それらは全国大会出場には必ずクリアする必要があるが、コーチ数の圧倒的不足等の課題があり、他州に比べ基礎体力、基礎技術の強化に後れを取っている。限られた練習時間と施設等の課題を乗り越え、多くの選手を育成する創造性のあるコーチング技術の提案、選手と現地コーチが楽しく競技に取り組める支援が期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

サバ州のチームが全国大会で上位入賞できるように以下に取り組む

- マレーシア独自のルールを理解するとともに、国際ルールに則った指導法、演技構成や大会出場申請書類の準備・記入方法等を現地コーチと共有し、コーチのレベルアップを目指す。
- 基礎体力、基礎技術向上の為に練習計画と内容を改善し、実施する。
- 選手に直接指導を行い、日誌等を利用したモチベーションアップを計りつつ、怪我の予防等競技以外の知識も高める。
- 団体競技のレベルアップに加え、ナショナルチーム加入を狙えるような個人選手の強化にも取り組む。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

新体操フロア(一面)、CDデッキなどの音響設備

4) 配属先同僚及び活動対象者

同僚:

コーチ1名(30代前後、コーチLevel 1,指導歴7年)

アシスタントコーチ(16-18歳、資格なし、選手兼務)

※コーチレベルは4段階あり、1は初級

選手:
就学前約45名、小・中学生約68名、ジュニア・シニアの約120名(全国大会で8位入賞レベル)

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
マレー語	マレー語	英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（ ）	[学歴]：（ ）	備考：
[性別]：（女性）	備考：女子チームの指導のため	[経験]：（競技経験）5年以上
		備考：指導時に見本となるため
		（子どもへの指導）
		備考：主に子どもを指導するため

- [参考情報]：
- ・全国大会出場と同等の競技者レベル
 - ・公認国際審判資格(FIG)保持

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候）	気温：（25～35℃位）	[電気]：（安定）
[通信]：（インターネット可）	電話可）	[水道]：（安定）

【特記事項】

平日は午後から夜間、週末は日中の指導があり、遠征等で休みは不定期。指導上英語が必要な場合もある。
予定されている活動内容は、COVID-19 の影響により変更となる可能性がある。